令和元年度二宮町防災会議次第

日時:令和元年7月25日(木)

10時00分から

場所:二宮町役場2階第一会議室

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 委嘱状交付(委員自己紹介)
- 4 議 題
- (1) 令和元年度二宮町総合防災訓練について
- (2) その他
- 5 閉 会

二宮町防災会議委員名簿

			代理出席者
	職名等	氏 名	職名等
1	会 長	村田 邦子	
2	関東農政局 神奈川県拠点 総括農政推進官	松原 秀雄	
3	海上保安庁 第三管区海上保安本部 湘南海上保安署長	山口 幸市	
4	湘南地域県政総合センター所長	丸山 尚子	
5	平塚土木事務所長	相原 久彦	
6	平塚保健福祉事務所長	長谷川 嘉春	
7	企業庁平塚水道営業所長	宮林 正也	
8	大磯警察署長	川口博幸	欠席
9	二宮町副町長	府川 陽一	
10	二宮町政策総務部長	田嶋 康宏	
11	二宮町教育長	森 英夫	
12	二宮町消防長	小椋 淳喜	
13	二宮町消防団長	池田 昌隆	
14	東日本電信電話株式会社神奈川西支店長	茂谷 浩子	総括課長 朝比奈 秀樹
15	東日本旅客鉄道株式会社 国府津駅長	天野 隆之	
16	神奈川中央交通西株式会社 秦野営業所長	橋本 興治郎	
17	東京電力パワーグリッド株式会社 平塚支社長	中山 由美子	次長 内藤 千春
18	中日本高速道路株式会社 東京支社 小田原保全・サービスセンター所長	吉田陽子	工務担当課長 岡田 雅宏
19	日本郵便株式会社 二宮郵便局長	浅見 秀昭	
20	二宮町地区長連絡協議会長	蓮實 茂夫	
21	小田原ガス株式会社 取締役社長	原正樹	供給部管理チーム チームリーダー 梶 信弘
22	中郡医師会二宮班長	安藤豪	欠席
23	陸上自衛隊第4施設群長	尼子 将之	土木幹部 荒倉 和真
24	二宮建設協力会長	高宮 松蔵	

令和元年度二宮町総合防災訓練計画

1 目的

大規模地震発生時による初動体制の強化及び検証の実施。また、町と自主防災組織、防 災関係者が一体となった訓練を実施することにより防災体制の確立及び防災意識の高揚 を図り、併せて各地区の安否確認を中心とする訓練の実施によりさらなる共助の強化を 図ることを目的とする。

- 2 訓練の名称 令和元年度 二宮町総合防災訓練
- 3 実施日時 令和元年9月1日(日) 地震発災 午前8時00分
- 4 訓練会場 二宮町全域
 - 二宮町役場・災害時地区本部・広域避難所など
 - 一色小学校(自助・共助・公助連携訓練、防災啓発ブース)
- 5 訓練内容
- (1) 初動対応及び情報伝達収集訓練(行政・自主防災組織・関係団体)
- (2) 災害時地区本部運営訓練(自主防災組織)
- (3) 津波対策訓練(消防署・消防団・沿岸2地区自主防災組織)
- (4) 自助・共助・公助連携訓練(合同消防訓練)、啓発活動(地域住民,消防職員、消防団)
- 6 想 定 (参考資料 「神奈川県地震被害想定調査報告書」)

令和元年9月1日(日)午前8時00分、二宮町は神奈川県近海を震源とする震度6弱の強い地震に見舞われた。この地震によって建物の倒壊が発生する中、相模湾一帯に大津波警報が発令された。

- (1) 訓練地震規模
 - ○震度6弱
 - ○津波発生 二宮町5m 最大津波到達時間約5分
 - ・避難訓練は、津波ハザードマップ(平成29年3月作成)の浸水想定をもとに訓練を実施する。
- (2) 訓練被害規模(神奈川県被害想定調査報告書による想定値を準用)
 - ○建物被害 全壊 10 棟 半壊 270 棟 火災件数 5 件 焼失棟数 1 棟
 - ○人的被害 死者 0 人 負傷者 110 人 (うち軽症者 60 人、中等症者 50 人)
 - ○人的被害 死者 0 人 負傷者 110 人 (うち軽症者 60 人、中等症者 50 人)
 - ○土砂崩れ、液状化の被害なし。津波による浸水被害なし。
 - ○電気 23,390 軒停電、ガス 1,740 戸供給停止(都市ガス)、通信回線 10,070 回線 不通。上下水道においては、上水 80 人断水、下水 440 人機能支障。

7 参加予定機関

二宮町	二宮町地区長連絡協議会	二宮町議会				
中郡医師会二宮班	二宮町教育委員会	二宮町消防本部・消防署				
二宮町消防団	大磯警察署	陸上自衛隊第4施設群				
神奈川県企業庁平塚水道	かながわ中央獣医師会					
営業所						

8 訓練実施項目

(1) 初動対応及び情報伝達収集訓練(行政・自主防災組織・関係団体)

訓練項目	訓練内容	参加機関(者)
情報伝達訓練	J-アラートによる「緊急地	消防署
	震速報」受信により、防災行	町職員
	政無線により住民に対して	
	地震発生到来内容を放送	
	し、住民への情報伝達を行	
	う。緊急速報メール、ツイッ	
	ターも併せて活用する。	
危険回避訓練	「緊急地震速報」放送を確	全体
(シェイクアウト訓練)	認後、危険回避行動を行う。	
	(安全確保行動)	
安否確認情報収集訓練	安否情報確認システムを活	町職員
	用して、町職員、町議会議	町議会議員
	員、中郡医師会二宮班員、地	中郡医師会二宮班
	区長(自主防災組織)に対し	地区長(自主防災組織)
	安否確認を行い、更に災害	
	時地区本部の立ち上げ要請	
	を行う。	
広域避難所開設準備訓練	広域避難所開設準備及び各	広域避難所配備職員
	地区安否確認状況、被害状	
	況等を取りまとめ、災害対	
	策本部へ情報伝達を行う。	
	また、災害時特設公衆電話	
	の設置訓練を行う。	

(2) 災害時地区本部運営訓練(自主防災組織)

訓練項目	訓練内容	参加機関(者)					
	「緊急地震速報」放送を確						
	認後、危険回避行動を行う。						
<i>τ.</i> πΛ ==>π+ =π+ 4.	火の元確認。建物の損壊状	全体					
危険回避訓練	況、ガスの元栓確認。自宅の						
(シェイクアウト訓練)	ブレーカーを降ろすことに						
	より通電火災の防止策をと						
	る。						
	各地区は災害時地区本部を						
	拠点に、地区で決定してい						
	る方法と名簿で安否確認訓						
<i>中不</i> 协到制油	練を行う(安否確認は、確認	占 → /叶 ⟨⟨ ⟨ロ ⟨カト					
安否確認訓練	情報の統一化を推進してい	自主防災組織					
避難行動要支援者	る)。避難行動要支援者に対	住民					
	する連携訓練を行う。中学						
	生の訓練参加により地域防						
	災力の向上を促進する。						
	自衛隊と MCA 無線による通						
	信訓練を行う。						
	地区内における被害状況の						
	情報収集を行う。また、安否						
 情報伝達収集訓練	確認結果及び被害状況を広	自衛隊					
情報因達収 来 咖啡	域避難所配備職員に報告す	自主防災組織					
	る。防災行政無線(移動系)						
	を活用し、災害対策本部と						
	情報受伝達訓練を行う						
	(一部地区除く)						
 飲料水供給訓練	町民への飲料水の供給のた						
(地区を巡回する給水訓練	めに二宮高区配水池、ラデ	県企業局平塚水道営業所					
は実施しない)	ィアン、沖ノ田児童遊園地	町職員					
10000 0 · 6 ¥ /	に給水箇所を設置する。						
	地区自主計画による給食	 自主防災組織					
 災害対応訓練	(炊き出し)訓練や各地区	住民					
2 S H V 3 L B BY DALE	が防災倉庫に配備する資機	ごろ (消防署・消防団)					
	材の点検等の実施。	(旧则省"旧例凹)					

(3) 津波対策訓練(消防署·沿岸2地区自主防災組織)

訓練項目	訓練内容	参加機関(者)
情報伝達訓練	J アラートによる「大津波 警報」広報。消防署による海 面監視、避難広報を実施。緊 急速報メールで伝達。	消防署
避難訓練	川匂地区 (通川匂) 及び茶屋 地区は、津波災害指定避難 場所、もしくは高台に避難 する。避難経路の確認。	川匂地区(通川匂) 茶屋地区 (津波浸水想定区域)
避難誘導訓練	自ら避難できる体制を確保 しつつ、津波に対する避難 者の安全確保を図る。	消防署 大磯警察署

(4) 自助・共助・公助連携訓練、啓発活動(消防職員、消防団、一部地域住民等)

訓練内容	参加機関(者)
会場設営し、地域住民によ	消防署
る初期消火資機材を使用し	消防団
た訓練及び消防機関による	百合が丘地区住民
消防救助活動の実施	(百合が丘1、2、3)
(小学校敷地内)	
体育館内にロープワーク体	消防署、消防団
験、心肺蘇生法体験等のブ	住民
ース、防災資機材展示ブー	自衛隊
ス等を設置する。	
ペットに係る防災対策につ	かながわ中央獣医師会
いてブースを開設する。	
町が備蓄している非常食	住民
(サバイバルフーズ) を希	
望者が試食する。	
自衛隊が保有する炊飯車の	自衛隊
派遣を受け、おにぎりを作	住民
成し、希望する来場者に配	
布する。	
	会場設営し、地域住民による初期消火資機材を使用した訓練及び消防機関による消防救助活動の実施(小学校敷地内)体育館内にロープワーク体験、心肺蘇生法体験等のブース等を設置する。ペットに係る防災対策についてブースを開設する。町が備蓄している非常食(サバイバルフーズ)を希望者が試食する。自衛隊が保有する炊飯車の派遣を受け、おにぎりを作成し、希望する来場者に配

9 その他

○当日訓練中止の場合は次のとおりとして、中止決定は当日6時30分とする。

関係機関には防災安全課より電話により連絡を行い、町民には防災行政無線で周知する。(中止による放送時間、7時30分)

当日の訓練実施に関する問い合わせは、防災安全課 (71-3311 代) 又は消防署で対応。 (72-0015 代)

- (ア) 県内もしくは二宮町内に、防災気象情報における警報又は災害が発生する恐れがある気象状況が認められる場合。
- (イ) 雨天により訓練参加者の安全確保が困難な場合。
- (ウ) その他、訓練を実施することが困難と認める場合。
- ○津波対策訓練対象地区は、通川匂地区、茶屋地区、梅沢地区とします。
- ○防災行政無線による情報受伝達訓練対象地区は、一色、緑が丘、百合が丘1丁目、百合が丘2丁目、百合が丘3丁目、中里、元町北、元町南、富士見が丘1丁目、富士見が丘2丁目、富士見が丘3丁目、松根、上町、中町、下町、梅沢、越地JR 北側、茶屋※計18 地区の防災行政無線(移動系)配備済地区とします。

※釜野、越地JR南側、川匂は、広域避難所設置無線のため実施しない。

10 次年度以降の自助・公助・共助連携訓練の参加地区及び訓練会場について(予定)

年 度	地区名	会 場
平成 29 年度	元町北・元町南・富士見1・富	花の丘公園多目的広場
	士見2・富士見3・松根	
平成 30 年度	一色・緑が丘・中里	二宮高校
令和元年度(今年度)	百合が丘1, 2, 3	一色小学校
令和2年度	梅沢・越地・釜野・茶屋・川匂	未定
令和3年度	上町・中町・下町	未定

令和元年度二宮町総合防災訓練実施内容について (フロー)

1 町が実施する訓練

災害対策本部要員による本部立ち上げ

各地区訓練巡視 (3役)

給水訓練







2 各地区が実施する訓練(各地区が計画)(沿岸2地区(川匂・茶屋)は津波避難訓練を実施)

安否確認訓練

初期消火資機材操作訓練

心肺蘇生法訓練

資機材取扱い訓練









3 中央会場(一色小学校)で実施する訓練(百合 1, 2, 3地区)

自助・共助・公助連携消防訓練

自衛隊炊飯車による炊出し

備蓄食料試食体験(ブース)







心肺蘇生法体験(ブース)



簡易トイレ組立(ブース)



煙体験ハウスによる避難体験

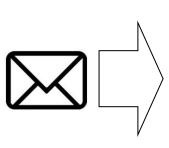


令和元年度 二宮町総合防災訓練 タイムスケジュール

										15 10			P3 / C U III/PK	<i>,</i> , <i>,</i> ,	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	, ,						
時 系 列	7:57	7	8:00	8:0	2	8:15	8:30	8:45	9:00	9:15	9:30	9:45	10:00	10:15	10:30	10:45	11:00	11:15	11:30	11:45	11:55	12:00
災害状況等		Ē	喪度6 弱	大津	波		大津波警 報解除		-		-	-		_						-	-	
機関名	緊急	シェ			•		•	_														
	地震	フ ク ア		緊負						町長、	副町長、教育	長による										
二宮町	速報(ウト		緊急速報	安否								防災行政無線情報受伝達訓練 情報報告確認									
広域避難所	地震速報(防災行政			ノール	確認		参集(酉	2備職員)	職員配備	(資機材設	置) ——		情報収集報		集報告 —	報告 ————————————————————————————————————						
中央応急救護所 (ラディアン)	政無線放送			発	訓練		参集 -		(資機材	設置) 給水調	訓練(9:00~	10:00)		- 情報収	集報告							
	送)			(大津波警報発令)		防災部長 安否確認 訓練			防災行政		る確認 る情報伝達訓	練(18地区	<u>(</u>) (9:05~1	0:30)								
自主防災組織				発 令						情報収	集(被害)			_ 安否確 被害状	認報告 況報告			地区独	自訓練	訓練		
						災害	時地区本部	仍設置			——— 災害	号時地区本	部運営訓練		自助・共	助・公助連 (百合が丘 1	携訓練/一· ,2,3)	色小学校		終了		
町民				避難閉	I目カム				給:	水訓練(9:(OO~10:0C)) ——										
<u> </u>				<u></u> 姓夫比伊						安否確認等 ————————————————————————————————————					訓練見学/展示ブース見学(一部)							
消防本部•署								対策訓練					自助・共助・公助連携訓練 ・地区(百合が丘1, 2, 3)									
消防団							(一世)八 • 分	₹屋・通川	선)	• 消防本部 • 消防署 (合同消防訓練)					והכמו							
大磯警察署			主要道路	各交差 訓練会	点優	先確保 寸近)																
平塚水道営業所 西湘管工事組合 町職員			二宮 高区配 高区配 水地着							給水訓練(二宮高区配水池) (9:OO~10:OO) 給水訓練(沖ノ田児童遊園地・ラディアン) (9:OO~10:OO)												
中郡医師会 二宮班						Ç	2否確認訓	· ·														
二宮町議会						5	< LJ U⊞OWO∭i	I/A		地区訓練視察・参加												
自衛隊			自衛隊保有の炊飯車両による炊き出しおにぎり配布開始																			
											通信訓練											

資料 2

9月1日(日) 「エリアメール・緊急速報メール」 午前8時頃 訓練配信します。





スマートフォン 携帯電話等が 一斉に鳴動します!

※マナーモードでも 鳴る場合があります。

【対象者】

ドコモ、KDDI (au)、ソフトバンクなどの携帯電話・スマートフォン、タブレット端末(対応機種のみ)を持つ**二宮町内**の方

※二宮町に隣接する市町村の一部でも受信する場合があります。

【お願い】

- ・町内および隣接市町にいる方の携帯電話・スマートフォンが一斉に鳴ります。マナーモード設定でも鳴動しますので、 不都合がある方は8時頃に電源をお切りいただくか、エリア メール・緊急速報メールを受信しない設定をお願いします。
- ・自動車などを運転中にエリアメール・緊急速報メールを受信した場合は、携帯電話などの操作は行わず、運転に集中していただくようお願いします。

◎対応機種や各携帯電話会社の緊急速報メールサービスなどについては 以下のリンクをご確認ください。

【ドコモ】

https://www.nttdocomo.co.jp/service/areamail/

【KDDI (au)】

https://www.au.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/【ソフトバンク】

https://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/

配信イメージ

②川 ■ 8:02

[訓練] 大津波警報発表

[訓練] 沿岸部の方々は直ちに高台など安全な場所へ避難してください。
※これは、訓練です。実際に大津波警報が発表された場合も緊急速報
メールでお知らせします※
問合せ先:二宮町防災安全課電話:0463-71-3311



受信状態と音を確認してね!

令和元年度二宮町総合防災訓練を実施します

日時

9月1日(日)8時00分~12時00分頃

会場

二宫町各地区災害時地区本部

(中央会場:一色小学校)

内 容

安否確認訓練・地区本部が計画する訓練など 雨天中止(中止の場合は防災行政無線でお知らせします)

中央会場(一色小学校)では次の内容を実施します。

お知らせ

- ・10時から10時30分までの間、地域と消防団が連携した合同訓練 を実施します。
- ・10時45分から体育館において防災関係ブースを開設します。
- ・自衛隊炊飯車による炊き出しを行います。 (詳しくは、広報にのみや8月号の特集記事をご覧ください)

中央会場担当地区(百合が丘1,2,3)の皆さまの積極的な参加をお待ちしています。(中央会場は来場自由ですので、どなた様でもお立ち寄りいただけます。)















お問合せ先 二宮町役場 防災安全課(71-3311)